

## 目次

国民文化祭（国文祭）と障害者芸術・文化祭（芸文祭）の開催について 甲府病院では様々な学科の実習生を受け入れています	1
看護部だより「重症心身障害病棟“ケア班”の活動」	2
ひまわりつつしん	3
キティちゃんが当院にやってきました！	4
アラカルト「スポーツ・膝疾患治療センターのロゴマークを作成しました」 医療安全管理室より 新任医師紹介	
患者数	5
糖尿病お食事会のご案内	6
外来医師担当表	7

発行：独立行政法人 甲府病院 広報委員会  
国立病院機構  
発行責任者：長沼博文  
住所：〒400-8533 山梨県甲府市天神町 11-35  
電話：055-253-6131  
ファックス：055-251-5597  
ホームページ：<http://www.kofu-hospital.jp/>  
Eメール：[kofu@kofu.hosp.go.jp](mailto:kofu@kofu.hosp.go.jp)



富士の国やまなし観光キャラバン隊長  
「武田菱丸」



## 富士の国やまなし国文祭 『甲府駅北口の巨大アート“緑の龍神”』

山梨県では現在、「第28回国民文化祭・やまなし2013」（富士の国やまなし国文祭）が開催されています。甲府駅北口に設置された、県内の間伐材を利用した巨大アート「緑の龍神」（メイン写真）をはじめ、県内各地で、さまざまな文化活動が行われています。

当院でも、3月に県内の子どもたちの作品展「甲斐のぼごんどう よっちゃんばれ展」、10月には国文祭応援事業として、当院重症心身障害病棟の患者さんによる「てんじん文化祭 2013」が開催されました。（詳細は1ページ記事をご覧ください）

折しも現在、甲府駅の改札前では、社団法人やまなし観光推進機構のキャラクター「武田菱丸」（丸田み内）が、文化の風薫る山梨に訪れる人々を出迎えてくれています。（写真：経営企画係 山田 昌弘）



独立行政法人 甲府病院 の理念  
国立病院機構  
National Hospital Organization Kofu National Hospital

### 理念

私たちは、良質な医療の提供を通して、患者さんの健康を支え、地域社会に貢献します

### 基本方針

●丁寧な説明に努めます ●自己研鑽に励みます ●職員同士協力し合います

私たち職員は、理念を実現するため最善を尽くします

病院は、職員の働きやすい環境を積極的に提供します



## 国民文化祭（国文祭）と 障害者芸術・文化祭（芸文祭）の開催について



療育指導室 主任児童指導員 石田 光

山梨県では、1月12日から11月10日まで「第28回国民文化祭・やまなし2013」（富士の国やまなし国文祭）が開催されています。県内各地を会場に、シンポジウム、文化展、祭りなどの各種イベントが開催され、山梨の特色ある文化を全国に発信しています。

当院では、10月9日に実施予定の「重症心身障害病棟てんじん文化祭2013」を「富士の国やまなし国文祭応援事業」として、国文祭と一緒に盛りあげていく事となりました。当日は、病棟デイルームや療育訓練棟にて、作品展示やゲームコーナー、音楽広場等を設け、患者さんやご家族他、地域の方々にも楽しんでいただけるような企画を計画中です。

また、平成25年12月6日から8日まで、アイメッセ山梨において「第13回全国障害者芸術・文化祭やまなし大会」（あった甲斐 夢アートやまなし）が開催されます。

障害者芸術・文化祭（芸文祭）は、「障害者の芸術及び文化活動への参加を通じて、全ての障害者の生活を豊かにするとともに、国民の障害への理解と認識を

深め、障害者の自立と社会参加の促進に寄与すること」を目的とし、企画されています。舞台発表や映画の上映、フォーラムの開催、交流ブースの設置、作品展示等の催しが企画され、全国から多くの参加者が見込まれています。

芸文祭は、大会運営方針の一つに「様々な交流が広がる大会」があります。そこで、当院重症心身障害病棟に入院されている方々も、作品展示や舞台発表など何らかの形で参加し、交流をはかる事ができないか、現在検討中です。

今年は、全国的規模で開催される2大文化イベントが、山梨県内で開催されます。山梨県内での開催という事もあり、それぞれのイベントにおいて、当院の重症心身障害病棟入院患者の皆さんも、文化や芸術について参加・体験・交流をはかる機会となるよう工夫しています。

国文祭・芸文祭を通じ、私達職員も芸術や文化にふれるとともに、改めて障害への理解と認識を深める機会となるよう努めていきます。

## 甲府病院では様々な学科の実習生を受け入れています

9月は山梨大学の早期臨床体験実習（ECE）をはじめ、いろいろな学校の学生が出入りしており、まさに『甲府病院キャンパス』といったにぎわいでした。

それでは将来いろいろな分野で活躍する「たまごさん」たちの実習の感想を一部ご紹介します。

### ○「保育士」の たまごさん

皆と会った時の第一印象は「笑顔で明るい空間」でした。

命の「重さ」と「向き合うことの怖さ」を痛感しました。

とても貴重な時間を過ごしました。利用者の皆さんから多くの事を学ばせていただきました。



### ○「管理栄養士」の たまごさん

臨床の現場で働く管理栄養士の先生方の姿を見て、栄養面から患者さんを健康にしたい、元気にしたいという熱意を感じました。甲府病院で学んだ多くのことを生かし、今後も頑張っていきたいと思います。



学生さんの考えや感覚は、私たち職員にとっても良い刺激となりました。

何より、患者さんや利用者の方々ややさしく学生さんを受け入れてくださり、これから社会に羽ばたいていく学生さんの学びのために、たくさんのご協力をいただきましたこと、深く感謝しております。

### ●臨床実習受け入れ校名

・山梨大学（医学部・教育学部） ・山梨県立大学（福祉コミュニティー学科） ・山梨学院短期大学（保育科） ・山梨学院大学（健康栄養科）  
・昭和大学 ・健康科学大学 ・首都大学東京 ・聖隷クリストファー大学 ・帝京山梨看護学校 ・昭和の森看護学校 ・甲府医療秘書学院 等々



## 看護部 だより

### 「重症心身障害病棟 “ケア班” の活動」

看護部 8病棟副看護師長 中島 和浩

甲府病院には3つの重症心身障害病棟があり、患者さんたちが少しでも良い環境のもとで生活ができるように、特に専門的なケア“呼吸”“口腔”“摂食”の分野ごとに“ケア班”を作り活動しています。今回はそれぞれの班で活動しているスタッフの声をお届けしようと思います。

中島：どのような活動をしている班ですか？

呼吸ケア班：もともと呼吸をする力が弱く、肺炎などの感染症を引き起こしやすい患者さんが多いため、より楽に呼吸ができて、感染症も予防できるように活動しています。感染予防のために痰を出しやすくする方法や患者さんに合ったケアの方法などを考えて学習会を実施したり、ケアの実践方法を伝えたりしています。



呼吸器、異常なし！

口腔ケア班：口の中の汚れは虫歯や歯周病だけでなく、肺炎などの感染症の原因となります。患者さんの口の中をきれいに保ち、良くない状況を引き起こさないように、気持ちよく生活できるように活動しています。患者さん一人一人の口の中の状態をスタッフ全員が知り、歯磨きの方法や舌苔（舌の汚れ）の取り方、予防方法の教育・啓蒙などを行っています。



お口の中をきれいにしましょうね♪

摂食ケア班：重症心身障害の患者さんにとって、食べることは楽しみであると同時に、誤嚥や窒息などの危険をとまなうものです。患者さんたちが、楽しく・おいしく・安全に食事をとることができるように活動しています。

食べる機能についてや誤嚥予防の方法についての学習会の開催、患者さんそれぞれの食べる機能の状態の調査をして食事の時の姿勢など食事介助に活かしていく活動を行っています。



おいしく食べて下さいね♪

中島：今後の展望を教えてください。

呼吸ケア班：呼吸する機能を維持して患者さんたちが穏やかに生活してほしいと思います。そのためにすべての看護師が知識はもちろん、肺リハビリテーションなどの高い技術を身につけたいと思います。

口腔ケア班：今年度は、特に舌苔をなくすことに力を入れています。ブラッシング技術を磨き、それぞれの患者さんにあわせた手技を習得して、呼吸器感染症の発生をゼロにしたいです。

摂食ケア班：食事の時間の雰囲気大切にしたいです。食事をする場所や空気、見て楽しい食形体など。また、野外でみんなで食事ができる機会を作るなどの工夫をしていきたいです。

このようにそれぞれのケア班が、やりがいを持って活動しています。これからも患者さん一人ひとりに合わせたケアを大切にしていきたいと思っています。



# ひまわりつうしん



療育指導室 保育士 林野 このみ

こんにちは。涼やかな秋空の下、皆様元気に過ごされていることと思います。

「ひまわり」では、8月に初めて定員10名を受け入れました。皆様の御協力のおかげで、無事に夏休みを終えることが出来ましたこと、心より感謝申し上げます。普段の倍の人数で、より一層賑やかな空間が出来、お互いの良い刺激になったように思います。私たちも利用者の皆様からの笑顔に、パワーが漲る日々を過ごすことが出来ました。ありがとうございました。今後どうぞ宜しくお願いいたします。

～受け入れ時間・人数について～

【多機能型】 10:00～15:30  
 児童発達支援／放課後等デイサービス／生活介護  
 8・12・1・3・4月 定員 10名  
 上記以外の月 定員 5名  
 【放課後等デイサービス（授業終了後）】  
 13:00～17:00  
 定員 5名  
 となっております。ご確認の上、ご利用下さい(^^)

10月の主な活動予定

(火は音楽活動、水はムーブメント活動)  
 ☆7, 11日 「読書の秋～大型絵本～」  
 ★9日 「てんじん文化祭2013」  
 ☆15, 17日 「スポーツの秋～スカッシュ～」  
 ★21, 24日 「工作～どんぐりでトトロ作り」  
 ☆25, 31日 「ハロウィンパーティー」

## ～写真の中の物語～

皆さんにお見せる写真には、様々な物語があります。

利用者の方によって、得意・不得意がある中で、苦手なことにも頑張ってチャレンジしています。緊張が強い方に、友達が寄り添い「大丈夫だよ！」と声をかけて共に活動する場面も見られます。

友達・仲間がいることで、苦手な事も楽しい思い出となり、次の活動への取り組み方も変わっていくようです♪お互いに相手を支え、「ひまわり」で過ごす時間が良い思い出となるよう、職員一同努めていきたいと思ひます。そんなエピソードと共に、下記の写真をご覧ください…

**かき氷**

**活動の様子～夏休み編～**

マンゴー味に挑戦!!美味しかったね♪

**フルーツ**

新しいフルーツでみんな嬉しそう★  
 笑顔が輝いていました☆

通所支援事業 ひまわり 問い合わせ先  
 ご相談：055-240-6217(直通) ご予約：055-253-6131(代表)  
 医事入院係 (内線 2138)



金魚すくい



光るバルーン

### 活動の様子～夏休み編～



マンゴー味に挑戦!!美味しかったね♪



ご飯は、みんなで仲良く、食べました。



「とんでったバナナ」を演じました!



バナナ船・船長船  
7二歳...  
みんな笑顔で遊んでます



新しいフルーツでみんな嬉しそう★  
 笑顔が輝いていました☆

# キティちゃんが当院にやってきました！

療育指導室 保育士 岩崎 真由美

8月28日、当院に「ハローキティ」の訪問がありました。こちらはフコク生命の、「病気や障がいのあるお子さまに少しでも楽しい時間を過ごしていただきたい」という想いから生まれた企画です。当日は産婦人科、小児科、重症心身障害病棟を訪問し、総勢200名あまりがキティちゃんとの記念撮影やふれあいを楽しみました。



小児科病棟での撮影

入院中の患者さんだけでなく、ご家族や、病棟で働くスタッフもキティちゃんとのふれあいを楽しみ、病院全体を癒してくれる企画となりました。



通所ひまわり  
スタッフも一緒に記念撮影

キティちゃんと一緒に記念撮影をした後も、一人一人の手を優しく握ってくれました。短い時間での関わりでしたが、キティちゃんの優しさとかわいらしさが伝わり、とても貴重な時間を過ごすことができました。

専属のカメラマンが500カット以上を撮影した中から、厳選された写真を、後日フレームをつけてプレゼントして頂けるそうです。



重症心身障害病棟、サンリオの背景幕前にて  
ご家族と一緒に撮影



初めて見るキティちゃんに、うれしそうな笑顔や驚いた表情、興奮する様子が見られました。どんな写真が出来上がってくるか、楽しみにしたいと思います。



キティちゃんと一緒に大勢のスタッフが写真撮影の応援に来てくれました  
(C)1976,2013 SANRIO CO.,LTD. APPROVAL NO. G 541711



# アラカルト

## スポーツ・膝疾患治療センターの ロゴマークを作成しました



外科系診療部長 萩野 哲男

スポーツ・膝疾患治療センターを広く知っていただくために、ロゴマークを作成しました。

国立病院機構甲府病院では2007年にスポーツ・膝疾患治療センターを開設し、落合聡司センター長を中心としたチーム医療を展開し、トップアスリートをはじめスポーツ選手から一般の方々のスポーツ傷害や膝疾患の治療に邁進してきました。センター開設後6年が経過し、外来受診者は増加し、関節鏡手術の件数も大幅に増加し、センターが多くの方々にご利用され、その存在が少しずつ浸透していることは大きな喜びです。このたびスポーツ・膝疾患治療センターのイメージを視覚的に国内外に広く発信し、センターのブランドイメージを確立するため、新しいロゴマークを作成しました。

### デザインコンセプト

シンボルマークはスポーツ中に全速力で走っている

躍動感、また全力で走り続けるダイナミズム（力強さ）を表現しています。体の部分はスポーティでさわやかな色、ブルーで表現し、Sports Medicineの頭文字の「S」と「M」を造形しています。そしてスポーツの要であり、われわれの主な治療対象である膝関節（Knee）の部分は赤色で際立たせています。

ロゴタイプは力強い太字でセンターを表現し、所どころに赤色を織り交ぜることにより視認度の高いものとしています。なお、あらゆる場面で引用しやすいよう縦、横タイプの2種類のマークを作成しています。

（※タイトル左が縦タイプ、右が横タイプです）

今後このロゴマークを広報活動などにおいて広く使用し、センターのイメージづくりやアピールに活用したいと考えています。スポーツ・膝疾患治療センターへのさらなる温かいご支援を、どうぞよろしくお願いたします。

## 医療安全管理室より

### 「患者さんで行う左右間違いの防止」

3病棟（整形外科・眼科）では、殆どの手術が腕や脚、眼という「右・左」のある手術なので、左右を間違えるリスクがあります。そのため眼科では、医師が患者さんとともに手術する側の眼を確認し、おでこに印をつけています。整形外科では手術当日の朝回診時に医師が患者さんとともに確認し、手術する側の手や足に丸印○を書いています。更に看護師も医師が印をつけた部位とカルテを再度照らし合わせ、患者さんとともに確認しています。

手術を受けるまでに何度もチェックをしていますが、それでも間違いは起こる可能性があることを常に心におき、患者さんに安心して安全な手術を受けて頂けるよう、日々取り組んでいます。

（3病棟 看護師 菊地博美）

## 新任医師紹介



消化器内科医長

村松 篤

（むらまつ あつし）

平成25年9月16日付けで当院に採用になりました。消化器内科医師の村松 篤と申します。以前は福井県及び長野県で勤務しておりましたが、郷里の山梨県に戻ってまいりまして、当院に勤務させて頂くことになりました。

上部及び下部消化管内視鏡や一般的な消化器疾患、内科疾患などの診療をさせていただきます。

山梨県での勤務は初めてであり、いろいろと不慣れで御迷惑をおかけするかと思いますが、どうぞよろしくお願致します。

## 平成25年度一日平均患者数

### 入院

※9月分及び年間累計は9月末日現在（小数点以下第2位は四捨五入）

種別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
一般	96.4	84.3	92.3	105.6	93.0	103.6							95.8
重心	120.8	117.9	119.0	120.0	120.5	122.2							120.1
計	217.2	202.2	211.3	225.6	213.5	225.8							215.9

### 外来

※9月分及び年間累計は9月末日現在（小数点以下第2位は四捨五入）

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	271.6	272.5	278.7	274.1	260.4	288.2							273.9

## 糖尿病お食事会のご案内 (平成25年10月25日開催)

甲府病院では年2回(10月と2月)、実際にお食事を提供し糖尿病について学んで頂く「お食事会」を開催しています。  
山梨は塩分摂取量が全国1位という不名誉な記録を持っていることから、平成25年10月は「減塩」をテーマに開催をします。  
今回も岡島ローヤル会館の志智料理長が腕によりをかけて調理してくれます。  
美味しく食べながら、皆で減塩について学びましょう!

即決立  
秋の味覚満載!  
美味しく減塩しませんか?

一般公開講座  
**塩**  
秋の味覚満載!  
美味しく減塩しませんか?

糖尿病教室  
お食事会

日 時: 平成25年10月25日(金)  
受付開始 10:30~ 講義開始 11:00~予定  
場 所: 独立行政法人国立病院機構 甲府病院 大会議室(4階)  
内 容: 減塩について  
実際にお食事を食べながら学びましょう!  
参加費用: 1,500円(食事・資料代込)  
定 員: 50名(先着順 定員になり次第締め切り)

◆お申し込み・問い合わせ先◆  
国立甲府病院 地域連携室  
TEL: 055-240-6223 (直通)  
FAX: 055-240-6225 (直通)  
受付時間: 9:30~17:00(月曜日~金曜日)

独立行政法人 国立病院機構 甲府病院  
〒358-8501 山梨県甲府市南甲府1-1-1

てっ!  
山梨が塩分摂取量全国1位って  
やばいじゃん!  
どうするでえ?

### 山梨の食塩摂取量

- 一般成人男性: 13.3g/日
- 一般成人女性: 11.2g/日

平成25年国民健康・栄養調査結果の概要(山梨県) 山梨県健康増進課

知って、伝えて、  
ブルーサークルを  
つなげていこう

11月14日は「世界糖尿病デー」

world diabetes day

## 11月14日は「世界糖尿病デー」



11月14日は「世界糖尿病デー」です。  
毎年、世界各地で糖尿病の予防・治療・療養を喚起するイベントが行われています。  
山梨では信玄公像・甲府駅ビルエcranが青色にライトアップされます。  
11月10日にはアヒオ甲府で「糖尿病シンポジウム in 山梨」と「糖尿病週間市民公開講座」も開催されます。ご興味がある方はぜひご参加下さい。  
11月14日は皆でブルーサークルを描きましょう!

文: NHU甲府病院糖尿病療養指導科(てんじん) 薬剤科 岡田芳弘



◎地域医療連携室・お問合せ先

連携室直通

電話 055-240-6223

FAX 055-240-6225

業務時間 平日 午前8:30~午後5:00

担当: ナカザワ 中澤 カワムラ 河村 スズキト 杉本

# 外来医師担当表

平成 25 年 10 月 8 日現在

…女性医師等

		月	火	水	木	金		
一階診察室	消化器内科	診察室	廣 瀬	村 松	田 中	村 松	稲 岡	
		診察室 10 (共用)					初診のみ 村 松	
	外科	診察室 1	鈴 木	浅 川		鈴 木	牧	
		診察室 2	浅 川		高橋(ひ)	(乳癌外来) 高橋(ひ)	鈴 木	
		化学療法 (五階)	診察室 1		高橋(ひ)	鈴 木		
			診察室 2			浅 川		
	内科	診察室 3	渡 邊	渡 邊	渡 邊	渡 邊	渡 邊	
		診察室 4	黒 澤	黒 澤	黒 澤		黒 澤	
		診察室 5	川 口	古 屋	古 屋	中 尾	太田(-)	
	呼吸器内科	診察室 4	午前			樋 田		
診察室 6		午後		細 萱				
循環器内科	診察室 6	薬 袋	中村(淳)		薬 袋	薬 袋		
神経内科	診察室 7			太田(恵)		太田(恵)		
脳神経外科	診察室 8	長 沼	長 沼	長 沼	長 沼	大学医師		
皮膚科	診察室 9 (共用)		富 田					
	診察室 10 (共用)				整形外科			
整形外科 (スポーツ・膝疾患治療センター)	1	萩 野		装具外来	萩 野	萩 野		
	2		渡 邊	渡 邊	渡 邊			
	3	落 合	落 合		落 合			
	4	千 賀		千 賀		千 賀		
	5	装具外来						
検査室	内視鏡	午前(上部)	村 松		大学医師 辰巳	北 橋		
		午後(下部)	村 松		大学医師 渡辺			
	超音波	午前	腹部 検査科	腹部 検査科	心臓 薬袋		腹部 検査科	
		午後				心臓 薬袋		
小児科	1	内 田	内 田	加 賀	久 富	久 富		
	専門外来 1 (午後・予約のみ)	久富・勝又 (循環器・フォローアップ)	久富・大学医師 (フォローアップ・乳児健診)	神 経 加賀	予 防 接 種	フォローアップ 中村(幸) 代謝 内田		
	専門外来 2 (午後・予約のみ)	神 経 加賀	循環器 勝又			麻 岡 (フォローアップ・乳児健診)		
	専門外来 3 (午後・予約のみ)	神 経 神谷	神経 中村(幸)	神 経 石井	第 1・3 週 小野(投機)			
産婦人科	1	滝 澤	雨 宮	高 木(可)	雨 宮	滝 澤		
	2 (予約のみ)	雨 宮	高 木(可)	大学医師	滝 澤	高 木(可)		
	3	妊健 助産外来			妊健 助産外来			
眼科		予約のみ 地 場	地 場	地 場		地 場		
泌尿器科 (予約のみ)		命数課 大学医師						
耳鼻咽喉科					矢 崎			

●受付時間 初診/午前8時30分～午前11時00分 再診/午前8時20分～午前11時00分(再診で予約を取られている方は予約時間まで)  
(※水曜日午後呼吸器内科の受付時間は13:00～15:30です(診察13:00～16:00))

- ※右記のものについては事前の予約が必要となります。
- 小児科 専門外来
  - 乳児健診 毎週 火・金曜日
  - 毎月第4金曜日 糖尿病教室 黒澤医師
  - 予防接種(小児科) 毎週木曜日
  - 人間ドック 毎週 水・木曜日
  - 脳ドック 毎週 月・火曜日午後

## 特殊外来ご案内

・「乳腺外来」については、毎週水・木曜日の午前中に高橋医師(女性)が診察します。検査についても女性技師が行っています。乳房にしこりなどの異常を感じたら、すぐに受診されることをお勧めします。

・「物忘れ外来」については、脳神経外科で行っています。ご家族が「忘れることが多い」と気づいたら、受診されることをお勧めします。

### 作品募集

「てんじん」に掲載する写真等の作品を募集しています。  
★宛先 国立病院機構甲府病院 経営企画係 山田  
e-mail:yamada-m@nhokoufu.hosp.go.jp

## ◆平成 25 年度 看護職員採用試験案内◆

助産師・看護師・看護助手の採用試験(パート)は随時行っています。  
申し込み方法 \*下記の電話番号に(土日休日以外)に直接ご連絡下さい。  
連絡先 国立病院機構甲府病院 庶務係長  
TEL:055-253-6131 FAX:055-251-5579

編集後記  
◆暑い(熱い?)夏が終わり、いよいよ秋になりました。  
秋といえば、食欲の秋、スポーツの秋、そして山梨といえばワインの秋です。  
山梨県内には数多くのワイナリーがあり、秋にはそれぞれのワイナリーでワイン祭りが行われます。  
私も昨年の 10、11 月はいろいろなワイン祭りに行ってきました。  
今年も昨年の経験を生かし、より一層ワイン祭りを楽しんでいきます。  
P S うちの子が今年から小学生になりました。秋といえば運動会!  
今年の秋はカメラマンデビューの秋でもあります。(広報委員 T)